

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院呼吸器・乳腺外科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名：非小細胞肺癌術後予後因子の解明

1. 研究の概要

すでにいくつかの肺癌術前予後因子は報告がありますが、今回当院で施行した非小細胞肺癌切除症例の臨床病理学的因子及び予後を解析し、術後補助療法の適応となる患者さんの適切な選別を行うことができるのかを検討しようと思います。

2. 目的

2002年1月1日～2015年12月31日に本院呼吸器・乳腺外科(旧第二外科)に入院され、肺癌の手術治療を受けられた患者様のデータをもとに、検討いたします。術後の患者様予後との相関を検討することで、今後術後化学療法を行うべき方々を術前に前もって予後予測ができる可能性があります。なお、本研究は、呼吸器外科の分野における、新たな知見を目的とする学術研究活動として実施されるものです。

3. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から症例登録を行い、2020年12月まで行われます。

4. 対象者

2002年1月1日～2015年12月31日に本院呼吸器・乳腺外科(旧第二外科)に入院され、肺癌の手術治療を受けられた方が対象となります。

5. 方法

対象となる方のカルテ情報から、術前の検査結果、術後の病理所見などを利用して頂き、これらの情報をもとに、術後予後因子を検索します。

6. 費用負担

この研究を行うあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の患者様の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報(どの研究対象者の試料・情報であるかが判別できないよう、加工又は管理されたものに限る)」として使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望が

ある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。但し、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、実施責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。なお、本研究の実施責任者と分担研究者は本研究に関わる企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反^{注1)}はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。また、参加拒否をしたい場合は申し出てください。但し、学会等で公表後は、参加拒否できません。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部附属病院外科学 呼吸器・乳腺外科
准教授 富田雅樹
電話：0985-85-2291
FAX：0985-85-5563